

新役員体制で創立60周年を目指す

去る6月17日、第12回社員総会が開催され、新役員体制のもと、来る創立60周年に向けて2ヶ年計画事業を立ち上げ、コロナで崩れた人間関係の再構築に取り組むとともに、仲間を増やす「会員拡大」、正しい知識・偏見差別をなくす「心のワクチン」運動を重点活動として運動を推進することになりました。

新役員

【理事11名】

代表 鈴木 恒夫 元文部科学大臣
副代表 森本 弘道 もみじ銀行元頭取 / 広島県本部代表
小林 和明 城南信用金庫名誉顧問
専務理事 山橋 由貴子 公益社団法人「小さな親切」運動本部事務局長
理事 稲見 友之 弁護士
梅森 徹 一般社団法人全国地方銀行協会常務理事
栗田 正 帝京大学ちば総合医療センター脳神経内科客員教授
藤井 基 弁護士
保田 博 元大蔵事務次官 / リベラ株式会社特別顧問
西島 太郎 読売新聞東京本社販売局次長
浜崎 恭一 ミサワホームMJ株式会社元執行役員

【監事2名】

鈴木 弘昭 武蔵野市支部代表 / 学校法人大成学園常務理事
灰原 芳夫 公認会計士・税理士

新理事ごあいさつ



西島太郎

一人ひとりの「小さな親切」が結びついて、大きな優しさが生まれるような活動を心がけたいと存じます。



浜崎恭一

住宅販売の仕事上で、お客様と生涯にわたるお付き合いをしてきました。運動を通じ、どなたの心にも寄り添うような活動をしたいと考えております。

会員数・組織数

会員数 150,073名

個人正会員 93名、個人寄附会員 21名、
個人会員 689名、法人正会員 31 法人、
法人寄附会員 19 法人、地方賛助会員 6,378 名、
団体会員 94,944 名、学校会員 47,898 名

地域組織 32 道府県本部 / 135 市町村支部

(令和4(2022)年3月31日現在)

はえぬきど真ん中

おいしさは完食だ

昨今、SDGs達成を目指し、「食品ロス」を減らすとの機運が高まっている一方で、テレビのグルメ番組では大量の食品が廃棄されているのではと疑わざるを得ない映像が映し出される。

お笑い芸人さんが、ラーメンやカレー、スイーツの店などを何軒も周り、食レポをする番組が目白押しだ。大食いのギャル曾根さんなら完食できるだろうが、普通の人が何杯もラーメンを食べることは不可能だ。

一口食べて食レポをし、その後何口か食べると店を出る。本当に食べているとは到底思えない。おいしいと言われたラーメンが、その後廃棄されると考えるとやり切れない思いが……。

ラーメンのおいしさを伝えるなら、まずはおいし



く盛り付けられた料理を視聴者に見せ、それをみんなで取り分けて食べてはいかがだろうか。

病気をして、食べることの大切さを痛感した私にとって、一杯のラーメンを食べられる幸せを感じてほしいと思う。「おいしさ」とは、それを食べる人の味覚であり、健康な体があるからこそ味わえるもの。本当においしく食べるグルメ番組をつくってもらいたい。ちなみに、『孤独のグルメ』は大好きな番組だ。